

2024年9月27日 Ver1.0

①対象者	2016年1月～2022年12月の間で研究実施機関にて腹腔細胞診陽性の胃がんに対して手術または化学療法を受けられた患者さん			
②研究課題名	腹腔細胞診陽性の胃がんを対象とした周術期化学療法に関する多施設共同後ろ向き観察研究			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2029年3月			
④実施機関	静岡がんセンター、東京科学大学など日本全国48施設			
⑤研究代表者	氏名	徳永正則	所属	東京科学大学 消化管外科
⑥当院の研究代表者	氏名	吉川貴己	所属	国立がん研究センター中央病院 胃外科
⑦使用する検体・データ	過去の診療録に保存されている臨床背景、胃がんの腫瘍因子、手術、化学療法、再発、生存状況などのデータ			
⑧他機関への提供	有（研究事務局である静岡がんセンターに容易に個人を特定できないように加工した診療録データを提供する）			
⑨提供先の責任者	氏名	藤谷啓一	所属	静岡県立静岡がんセンター 胃外科
⑩目的	腹腔細胞診陽性の胃がん患者さんの予後は不良であり、効果的な治療方法の開発が望まれています。化学療法が重要な役割を果たしますが、最適な薬の組み合わせや手術タイミングなどはまだよくわかっていません。本研究では化学療法の治療成績を明らかにし、改善する方法を探ることを目的とします。			
⑪方法	日本全国48施設から診療録の情報を研究事務局である静岡がんセンターが収集し、統計解析を行います。新たな追加検査は行いません。臨床背景、胃がんの腫瘍因子、手術、化学療法、再発、生存状況などについて、化学療法の種類やタイミングを比較します。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2024年11月27日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、研究代表者、研究事務局、東京科学大学、静岡がんセンターの4者に帰属します。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。